

予算決算委員会第4回定例会（全体会） 会議録

日 時 令和2年12月18日（金曜日）

午前11時35分開会，午前11時52分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 議長あいさつ

3 審査内容

議案第95号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第12回）

4 閉 会

出席委員（22名）

委員長 吉田 千鶴子

副委員長 海老原 一郎

委 員 久松 猛

委 員 内田 卓男

委 員 福田 一夫

委 員 柏村 忠志

委 員 寺内 充

委 員 吉田 博史

委 員 矢口 清

委 員 柳澤 明

委 員 柴原 伊一郎

委 員 篠塚 昌毅

委 員 小坂 博

委 員 平石 勝司

委 員 今野 貴子

委 員 島岡 宏明

委 員 塚原 圭二

委 員 勝田 達也

委 員 矢口 勝雄

委 員 目黒 英一

委 員 奥谷 崇

委 員 田子 優奈

欠席委員（2名）

委 員	鈴木 一彦
委 員	下村 壽郎

事務局職員出席

局 長	小松澤 文 雄
次 長	天 貝 健 一
係 長	小 野 聡
主 査	寺 嶋 克 己
主 任	松 本 裕 司

傍聴者（0名）

○吉田（千）委員長 再開いたします。審査の流れですが、歳入についての審議の結果を報告し、そのあと歳出についての審議結果を文教厚生分科会長から報告をしていただきます。歳入については、先ほど、全体会で審査をしていただいたので報告のみとし、歳出については、文教厚生分科会長の報告後に質疑を行い、採決いたしたいと存じます。発言者は議事録を起こす関係で発言を録音させていただきますので、マイクの使用をお願いします。それでは、協議事項の審査に入ります。議案第95号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第12回）を議題といたします。まず、歳入の審査結果を報告いたします。

○吉田（千）委員長 御報告申し上げます。議案第95号の内、付託されました歳入の審査において、議論された主な内容及び意見等を申しあげます。今回の補正は、歳入・歳出それぞれ8,145万5,000円を追加し、総額を703億6,478万3,000円とするものです。内容につきましては、第16款国庫支出金第2項国庫補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯へ国が予備費を活用し追加支援するための事業費及び新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保するためのシステム改修及び人材派遣などの委託料等を増額計上するものです。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 それでは、次に、文教厚生分科会より、ご報告をお願いします。

○塚原文教厚生分科会会長 ご報告申し上げます。本定例会において、当文教厚生分科会に付託されました、議案1件につきましては、本日委員会を開催し、執行部から詳細なる説明を求め、慎重に審査いたしました。以下、その審査の経過と結果について申し上げます。議案第95号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第12回）第1表歳出全部、第2表債務負担行為全部。第3款民生費は、ひとり親世帯臨時特別給付金事業費の増であります。4款衛生費は、新型コロナウイルスワクチンの接種開始に向けたシステム改修委託料やコールセンター設置に伴う人材派遣委託料、予防接種券郵送料等の事務費の計上であります。第2表債務負担行為補正は、ワクチン接種事業に係るコールセンターや受付窓口、データ入力事務に伴う人材派遣委託について、本年度から来年度にまたがる契約を締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであり、慎重審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 各分科会会長への質疑をお願いします。

（「なし」という声あり）

○吉田（千）委員長 意見も無いようなのでここで採決いたします。

議案第95号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第12回）は、原案どおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 ご異議なしと認めます。よって、議案第95号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第12回）は、全会一致にて原案どおり決しました。それではこれより報告書のとりまとめを行います。先ほどの各分科会長の報告を基に作成していきたいと思いますが、その他に盛り込んだ方がよい事項などがありましたら、ご意見を願

いします。

(「なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 意見も無いようなのでここで委員長報告書をまとめてまいりますので暫時休憩とさせていただきます。

(午前11時39分 休憩)

(午前11時50分 再開)

○吉田(千)委員長 再開いたします。報告書がまとまりましたので、朗読させていただきます。

令和2年第4回定例会において、当予算決算委員会に付託されました、議案第95号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第12回)について、その審査の経過と結果についてご報告申し上げます。今回の補正は、歳入・歳出それぞれ8,145万5,000円を追加し、総額を703億6,478万3,000円とするものです。歳入の内容につきましては、第16款国庫支出金第2項国庫補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯へ国が予備費を活用し追加支援するための事業費及び新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保するためのシステム改修及び人材派遣などの委託料等を増額計上するものです。続いて、歳出について申し上げます。第3款民生費は、ひとり親世帯臨時特別給付金事業費の増であります。4款衛生費は、新型コロナウイルスワクチンの接種開始に向けたシステム改修委託料やコールセンター設置に伴う人材派遣委託料、予防接種券郵送料等の事務費の計上であります。第2表債務負担行為補正は、ワクチン接種事業に係るコールセンターや受付窓口、データ入力事務に伴う人材派遣委託について、本年度から来年度にまたがる契約を締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであります。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田(千)委員長 以上です。これでよろしいでしょうか。このあと議場にて委員長報告をさせていただきますが、委員長報告に対する質疑はできません。質疑がある場合は、この場でお願いします。また、字句の整理につきましては、委員長に一任していただきたいと思います。

(「異議なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 ありがとうございます。それでは、以上でこのような形で報告をさせていただきますと思います。以上で予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。